

## 基本目標④ 地域の子育て力と支えあいを強化します

### 方向性(1) 地域の子育て力の育成と子育て支援ネットワークの構築

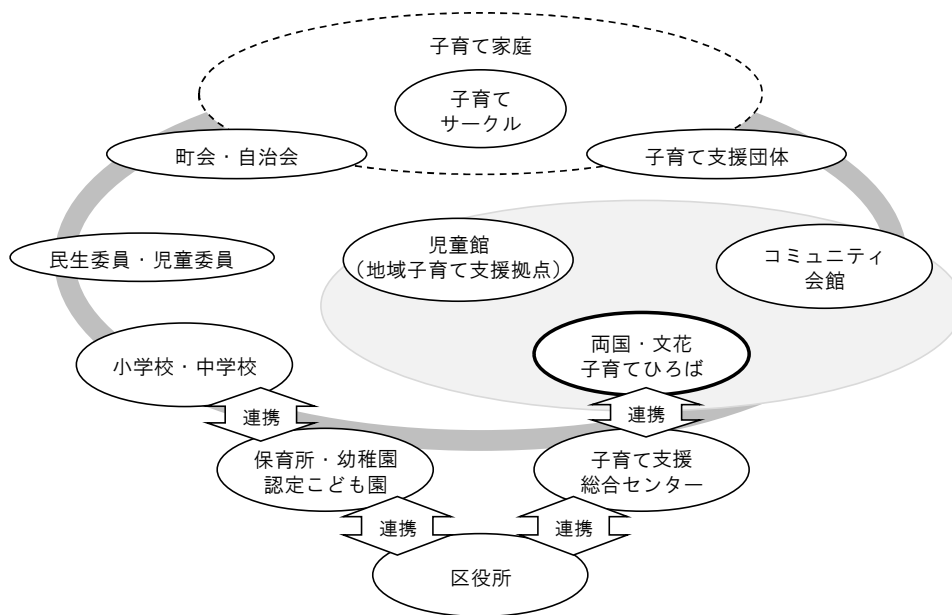
#### 現状と課題

本区では、人と人がつながり、さまざまな主体が各分野・各地域で、地域の課題を積極的に解決していくことができるよう、令和元年度に墨田区地域力育成・支援計画を策定しました。この計画では、「全員参加による課題解決社会」の実現に向けて、各種取組を推進していくこととしています。

兄弟姉妹の数が非常に少なくなっている現在、子どもたちが豊かな人間性、社会性をもった大人に成長していくためには、子育てへの地域社会の関わりが必要ですが、担い手の不足が課題になっており、コーディネーターとなる人材の育成や必要な支援の「見える化」に取り組んでいく必要があります。

本区の特徴である“困った時はお互い様”という助け合いの精神や人情深い下町気質を子育て・子育てを支える活動につなげ、地域全体で子どもの育ちを継続的に見守り、支えていくしくみが求められています。

＜地域子育て支援ネットワークの検討イメージ図＞



#### 今後の方向性

- 保育所・幼稚園等の教育・保育施設、児童館、学校、町会・自治会、民生委員・児童委員等が、相互の連携・協働により、乳幼児期の頃から子ども・子育て家庭と身近な地域が関わり、つながりを深めることで、子育て家庭の孤立を防ぎます。
- 子育て経験のある方や子育て・子育ての活動に関わりたいと思っている地域人材を、子育て支援サービス等を担う人材として育成するとともに、子育て家庭や教育・保育施設、児童館、学校等とつなぐしくみを整備し、区民の子育て・子育て支援活動への参画を促進します。
- 子育ての当事者である、親同士のつながりや支えあいを促進するための自主グループの育成に力を入れていきます。





130 子ども会活性化事業

(地域教育支援課)

事業概要	目的	子ども会の小規模化や育成者不足を補い、子ども会を活性化する。				
	具体的内容	子ども会活性化事業実行委員会に対し補助金を交付して、育成者研修会、少年キャンプ、各種大会等への事業支援を行うことで、区内子ども会の活性化を促します。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中学生	
				←————→		

131 少年団体の育成

(地域教育支援課)

事業概要	目的	地域での体験活動の活性化により、子どもたちが豊かな人間性や社会性を身につけることのできる環境を整える。				
	具体的内容	墨田区少年団体連合会への支援として、総会の開催や、ジュニア・リーダー研修会を共催により実施します。ジュニア・リーダー研修会では、子ども会活動をより楽しくするためのプログラム立案やレクリエーション指導をするお兄さん・お姉さんリーダーの養成に取組みます。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中学生	
				←————→		

132 青少年委員活動

(地域教育支援課)

事業概要	目的	学校支援を中心に青少年健全育成の振興に努め、学校や地域のパイプ役となる青少年委員を委嘱する。				
	具体的内容	各区立小学校長及び墨田区少年団体連合会長の推薦により、教育委員会が非常勤の特別職として青少年委員を委嘱し、開かれた学校づくり、青少年団体の育成、官公署・学校・青少年関係団体との連絡調整、青少年の余暇指導などに取組み、青少年教育の振興を図ります。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中学生	
				←————→		

133 民生委員・児童委員活動

(厚生課)

事業概要	目的	地域に暮らす身近な相談役として、地域と行政をつなぐパイプ役となる民生委員・児童委員を委嘱する。				
	具体的内容	厚生労働大臣から委嘱された民生委員・児童委員に、学校や地域の相談役となってもらい、地域と行政をつなぐ活動をします。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中学生	
		←————→				



## 方向性(2) 企業等の子育て力との協働

### 現状と課題

本区は江戸時代から続くものづくりのまちであり、昭和54年には全国に先駆けて中小企業振興基本条例を制定するなど、区内産業の振興に取り組んできました。厳しい社会経済状況の中で、非常に苦しい環境に置かれていましたが、最近では新しいものづくりを生み出す動きが見られるなど、すみだのものづくりは再び活気を取り戻しつつあります。

こうした中で、企業のノウハウや人材を生かした次世代育成支援への取組が期待されます。子育て・子育て支援、子どもを取り巻く地域の環境整備等への企業の参画・取組を促し、区や地域との連携・協働につなげていく必要があります。

### 今後の方向性

- 企業の子育てに関わる地域貢献活動を促進し、連携・協働を推進します。特に子どもたちがすみだの産業について知り、体験できる機会づくり、子どもの職業観や将来墨田区で働くというイメージの育成につながる取組などを進めていきます。
- 子育て・子育て支援活動に積極的に取り組む区内の中小企業や商店等の情報を、区報やホームページ等で紹介し、こうした取組の普及啓発につなげていきます。



I 仕事についての学びの機会の提供

事業者や教育機関との連携により、子どもたちに仕事について学ぶ機会を提供し、働くことへの関心や意欲を高めます。

138 中学生の職場体験・保育体験学習の充実

(指導室)

事業概要	目的	職場体験等を通じて、働くことへの関心や意欲を高め、豊かな人間性の育成を図る。				
	具体的内容	子どもたちの「働くこと」への関心、意欲の向上と地域に対する理解を深めるため、全中学校において、区内事業所での職場体験学習を実施します。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中高生	

139 アウトオブキッズニア in すみだ

(産業振興課)

事業概要	目的	子どもたちの好奇心を刺激し、想像し創造する力を育てるものづくり体験などを通じて、子どもの職業体験の機会を提供する。				
	具体的内容	ものづくりのまちの特性を活かした、区内事業者と職業体験施設キッズニアの連携による各工房・工場での職人（職業）体験プログラムの開発、販売を促進するため、運営協議会に対し事業経費を補助します。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中高生	





## 方向性(3) 子どもが安心して暮らせる環境の整備

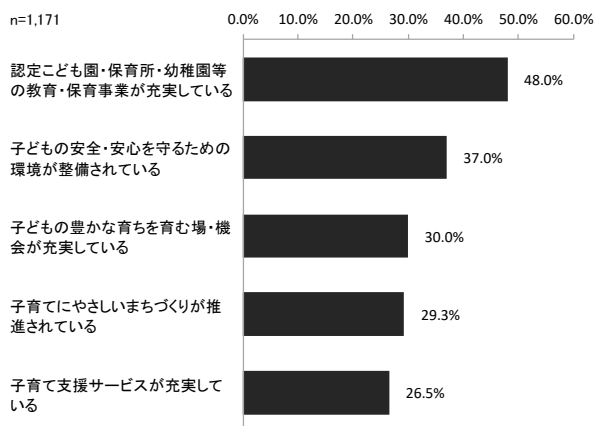
### 現状と課題

災害によるフェンス倒壊や交通事故など、子どもが巻き込まれる事故が発生し、子どもの安全をいかにして確保するかが社会的にも問題になっています。調査結果によると、本区が「子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている」と評価している割合は、乳幼児の保護者と小学生の保護者のいずれも4割台となっています。

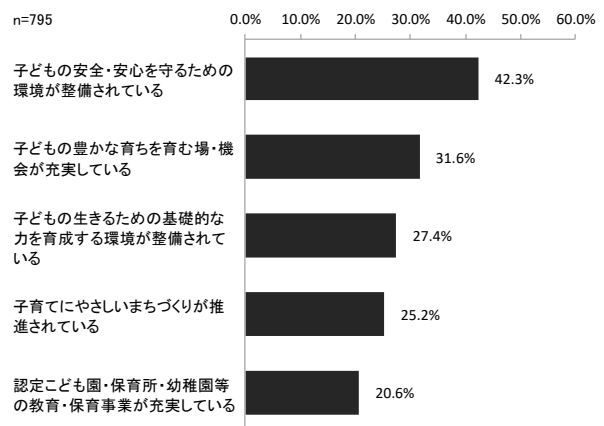
一方で、区が目指すべき環境として、子どもの安全・安心を守るための環境を整備することが今回調査においても上位に挙げられており、事故や犯罪の未然防止、緊急時の対応体制の整備など、なお一層の対策を行っていく必要があります。

＜墨田区がめざす環境として重要だと思うこと（複数回答）＞

【乳幼児の保護者：上位5項目】



【小学生の保護者：上位5項目】



### 今後の方向性

- 子どもが巻き込まれる犯罪や非行は、目が届きにくいところで引き起こされるケースが多いため、地域と連携したパトロールの実施、見守り体制の構築や、防犯設備の整備等により、子どもたちを犯罪から守ります。
- 地域と連携した通学区域における危険箇所の確認や、交通安全教室の実施により、子どもが交通事故に巻き込まれることを防ぎます。

I 安全・安心なまちづくり ◎

家庭・地域との連携の中で、子どもたちが安全・安心に暮らせるまちづくりに取り組みます。

1 4 2 地域防犯対策

(庶務課)

事業概要	目的	保護者や地域関係者と連携し、小学校に通う子どもの安全を守る。				
	具体的内容	「子ども学校安全ボランティア」について、学校を通じて保護者、地域関係者に周知、募集し、登下校時のパトロールや見守り活動、あいさつ運動などを行います。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中学生	
					←————→	

1 4 3 防犯パトロールカーの管理運営

(安全支援課)

事業概要	目的	犯罪発生の抑制と区民の体感治安の向上を図る。				
	具体的内容	防犯パトロールカー2台を使用し、子どもの下校時にあわせ、毎日1台は午後3時から午後11時まで、1台は午後5時から午前2時までのシフトで区内巡回を実施します。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中学生	
	←————→					

1 4 4 子どもの110番事業

(地域教育支援課)

事業概要	目的	地域の協力の下、緊急時の子どもの避難先を確保し、不審者による犯罪被害を未然に防ぐとともに、地域における児童の安全確保を図る。				
	具体的内容	地域の家庭・店舗に協力を依頼し、子どもたちが身に危険を感じたときに助けを求めることができる環境を整えます。事業協力者には「すみだこどもの110番」シンボルマーク入りのプレートを配布し、掲示しています。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中学生	
					←————→	

基本目標④－方向性(3) 子どもが安心して暮らせる環境の整備

145 通学路防犯設備整備事業

(庶務課)

事業概要	目的	防犯設備の整備により、犯罪、交通事故を抑止し、関係機関との連携・協力体制を構築し、通学路における安全安心の向上を図る。				
	具体的内容	小学校、地域等が行う通学路における児童の見守り活動を補完し、児童の安全確保を図るため、小学校の通学路に設置した防犯カメラを適切に保守運用していきます。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中高生	
				←→		

146 防犯ブザーの配布

(学務課)

事業概要	目的	防犯ブザーの配布により、児童の登下校時の安全確保を図る。				
	具体的内容	区内居住及び墨田区立小学校に在籍する全児童を対象に、防犯ブザーを配布します。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中高生	
				←→		

147 スクールゾーン育成事業費

(土木管理課)

事業概要	目的	小学校の通学区域ごとにスクールゾーン対策連絡会を設置し、活動を支援することで、登下校時に子どもが巻き込まれる交通事故を防止する。				
	具体的内容	各小学校からの申請に基づき、スクールゾーン地区を指定し、活動を支援するため補助金を交付します。また、毎年スクールゾーン対策連絡会全体意見交換会を実施し、指定校からの要望に基づいて、スクールゾーン内の道路や標識の補修・整備を行っています。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中高生	
				←→		

## II 自ら危険を回避できる教育の推進

子どもたちが自ら危険を察知し、自分の身を守ることができるようにします。また、災害時には地域に貢献できるよう、防災教育も推進していきます。

### 148 児童の交通安全教育事業

(庶務課)

事業概要	目的	児童・生徒等に対し、生活全般における交通事故や犯罪に関する自己防衛のための力を身につけさせる。				
	具体的内容	幼稚園・小中学校の園児・児童・生徒及び保護者を対象に、交通安全（防犯）教室を実施し、登下校時の通学路における安全指導の強化と、防犯についての指導を行います。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中高生	

### 149 セーフティ教室

(指導室)

事業概要	目的	関係機関が連携しながら、児童・生徒の非行の防止と犯罪被害から守るための教育を推進する。				
	具体的内容	学校、家庭、地域社会、関係機関等が連携して、全小中学校でセーフティ教室を実施して、児童・生徒の健全育成と犯罪被害防止に取り組みます。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中高生	

### 150 防災教育

(指導室)

事業概要	目的	平時の地域防災訓練への参加促進、大規模災害時の避難所運営への協力や応急救命活動の補助等により、地域に貢献できる中学生を育成する。				
	具体的内容	全ての中学1年生に普通救命講習を受講させます。また、地域と連携した防災訓練を実施します。				
対象ライフ ステージ	妊娠期	3歳未満	3歳以上	小学生	中高生	

